



www.alpajapan.org

日乗連ニュース

ALPA Japan NEWS

Date 2003.03.10 No 26 - 46

発行:日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan

幹事会

〒144-0043

東京都大田区羽田5-11-4

フェニックスビル

TEL.03-5705-2770 FAX.03-5705-3274

E-mail:office@alpajapan.org

FE問題学習会 ~ JAL・ANA・JAS のFEを中心に46名が参加

2月18日、フェニックスビルにおいて日乗連主催のFE問題学習会を実施しました。当日は、3社のFEを組織する4組合のほか、日航機長組合、日本エアシステム乗員組合を含む46名の参加でフェニックスビル会議室が一杯になりました。この問題への関心が高まっていることがうかがえます。

学習会では、各社のFE職場の労使関係を含めたこれまでの経緯および現況について、詳細な報告がなされ、3名編成機の退役が進む中で、FE職場の問題が早急に解決されなければならない点の説明されました。また、日航先任組合の在来機に関する今後の方針や、日乗連方針の具体的な方策として考える「企業の枠を超えた職場確保」(JASへの出向/NCAへの転籍)と「操縦士への職種変更」が現在進行形で実施されている全日空での職場状況等が紹介されました。

FE職場の問題では、企業(航空会社およびメーカー)の都合で職場が失われる問題であるという面を考えなければならないと同時に、これまで既成外国人乗員の影響を大きく受けてきており、今後も避けて通れない課題として存在していることも忘れてはなりません。

日乗連では、今後も各組合がFE問題に関し情報や意見を交換して共通の認識に立てるよう、今回の学習会のような機会を提供していく予定です。そして、FE問題を乗員全体の懸案課題と捉え、問題解決に向け重点的に取り組んでいきます。

